田代時報
第6号
発行所　田代村公民館
電話1番
発行責任者　上田政吉
編集責任者　小川兵一
印刷所
鹿屋市曽田町6647
南日本新聞社東部支社
電話88.98.126番

# 農協業務の改善について

組合長　平川　正明

新しい年を迎え皆様の御健詳をお祝い申し上げます。

農協のことについては、絲組合員一致協力の意識、近來頓にあがり『われ〳〵の組合』の合言葉が実現し、前途に明るい見透しがたてられるようになり、心からのよろこびに耐つております。

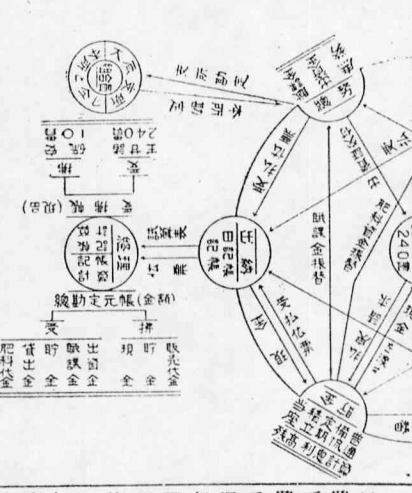
経営をあずかつて居ります私共役員及び職員は、負荷された責務の重大さを光栄に思い、之の基礎の上に、組合員の福利増進を計るべく、張り切つて職務に当つて居り『組合員と組合』の一体性を確立致したいと念じて居る次第であります。而して、組合では之の観得を推進して行く道を『組合員を親とし、組合のものを子と』する観念に生きて頂きたいと念じて居るのでありますが、まだまだ組合員としてよりよい環境を得たい爲には、いろ〳〵の不満が多いと思うのであります之の世話役を受持つております私共でありますから、何事にも遠慮のない御批判を御願い致します。

処で、現在私共が任務を遂行する上に、なんとか改善出來ないかと考えて居る問題もたくさんあるのでありますが、その中で、事務の敏速、確実化のことがあります。皆様　すでに御承知のことでありますが、農協の事務員は殆んど毎晩夜勤をすると云う定評をもらつて居るのでありますが、わたくし就任以來、之が改善について考究し、事務能率の向上につき努力致させても居りますが、結局、夜勤せざる迄得ないのは、他からの面もあることに気付き、此の事を皆様に率直に、うつたえ、御諒解を得て頂こうと思いついたのであります。

農協従業員の仕事は、他とは趣を異にし、殆んどのものが、物と金を扱います。即ち一日の内に二ツの仕事をする形になるのであります。したがつて之が整理に二重の操作をやらねばならず、のみならず大部分の扱るもの、買うものの代金精算を、貯金口座を通して行いますため、内部的には更に複雑さを加えてまいるのであります。

今之の一例を示しますれば図の様になります。

例、生甘藷二四〇貫を出荷し、出資、賦課金を払込み、甘藷肥料賃金を返済し、硫安一叺を買い残りを現金で受取る人の場合



図表のように、各係り一件につき二ツ以上を受持たぬものはなく、特に貯金係、出納係の煩瑣は目立つて居ることと存見出さるゝ筈であります。外の係と雖も、この外重要なものあり、それ等は一切、この金だけはどんな事があつても必ず納期に納めましょう。

## 本月は村税の整理をしましょう

昭和二十七年度の村税は本月納期の固定資産税第四期分の納入を以て全部終りとなります。

四月からは新しい昭和二十八年度の村税の納期となります。

形もいもきちんきちんと節度をつけ整理をして行きましょう。

一度税金を滞納したらなかなかそのものがきから抜けられません、税務課長）

部落模範納税者は夫々表彰することにして居ります。

さあ本月は最後の追込み戦です。皆さん御互のため励んで下さい。

（財務課長）

之の整理事務をとつて居るためであり、これは組合員と窓口で接触して居る間は出來難いのが事実であります。整理事務に於ては、図示しましたことを逆におさらいするのでありますが、このことは窓口勤務時間の凡そ半分の時間を要するのであります。事務員の能力如何はこれによつてきまると申してもよい位であります。

こゝで、現金支出の伴なう業務が早く仕舞になればその後は、所謂締切事務に取掛せらるゝことになりますので、以前から貯金の受払を午後三時までにお願いして居るのですが、組合員への奉仕機関として、締切後、お出での困つたお顔をみては断りきれず、締後処理としてやつておるのが実態であります。

斯くては何時までたつても、夜勤の止る所なく積々障害を伴い翌日定刻に業務を始めることも出來なくなり、却つて情が仇をなしむしろ不評を買うの仕末であります。

組合員としては、夜、昼、用の足りることが便利ではあるのですが余りにのべつまくなしになつては亦、弊害を伴うと思われますから制約のことをよく御諒解願きまして次のことを許して下さいます様御願い申し上る次第であります。

一、現金を組合員が受取る業務

（貯金払戻、販賣代金の支払其の他のもの）は午後三時以後はつ〻り御断りします。

一、このため貯金係の窓口に『本日締切り』の表示をすると共に遮蔽幕を引きます。

（二月一日より実施）

一、どうしても其の日、現金を必要の御方には、締切り終了まで御待合せを御願いします。

職員が夜勤をするは之の経路を辿るわけであり、これらのものが、絲勘定元帳尻に符合したとき、一月の締切りが終つたことになるのであります。

# 経済自立化運動（6）

## 四の（三）振興小組合の活動

ロ、農道の整備拡充

農道の必要性は良く感じているのであるが本村は他町村に比較して農道施設は大変後れているのである。その原因は従來の本村の農業経営が殆切畑式の農業経営で現在でも一部分の農家に於ては此の種の農業が行われている爲、畑地が轉々として変り又本村の耕地が山間谷間に小面積宛散在している爲、農道を造る事が容易に行われなかつたのである。

本村は昔から馬が盛で物の運搬は殆ど駄馬で行われたものである。物の運搬が駄馬で行われるが爲に農道の必要性を感じなかつたのである大正年間になつて馬の飼育が自然牛に変り運搬方法としては農道がないため木馬（ソリ）を使用される様になつて來たのである。余談になるが木馬は霜の降る東北地方と田代村位のものではないでしようか。

木馬も便利な様であるが一回に運搬出來る量は牛馬車に比較して少量であり急な坂道とか農道のない畦道は人間の背に依つて物が運搬されなければならない。

馬の飼育が牛の飼育に切替えられた当時農道を拡張し始めたならば現在の本村農業技術は相当進歩し経済は豊になつていたのではなかろうか。

農道が不充分であるが爲に堆肥施こそうと思つても充分に施す事在でも始まらない施すべきものを施さずして自分の土地は反收が低い田代村の土地は余り出來ない土地だと諦める状況である。農業は作物を作る前に土地を造り土地を造る前に農道を造らなければ順調に経営出來ない。

各田畑が全部牛馬車を引入れる事の出來る様に農道を拡充出來たらどんなものでしよう。

揚り当收量ももつと揚り作業能率も揚り時間的に余裕が出來又他に新しい收入事業も出來農業ももつと集約的に出來経済的にも優らか樂になると思う。

1、農道施設の方法

農道を施設するには個々の農家で計画しても敷地の問題構造物労力色々と難問題があるので小組合で計画し関係者はいくら負担し共同作業で行わなければ始まらないと思う。

2、水田の農道

水田の農道は耕地整理と共に造る事が容易でありまた唯今霧川の河川改修及区画整理の話が持上つている爲にも此の自年の大計を一日も早く着手出來る様努力しなければならない其の他の地区も少なくとも農道施設丈でも急施を要する。

3、補助金

農道施設の爲には本年度から補助金が交付される事になりましたので補助金獲得の爲には小組合又は関係者で農道を造る事を決議し推進委員会を造り具体的計画を樹立し早目に申請して置く必要があります申請さえすれば早速許可になるとは限らず政府の予算の範囲で補助される事を前以て承知して準備しなければならない。

補助費は事業費の三割であるから石垣暗渠其の他の構造物を造る程度で土工は関係小組合で共同作業で実施するならば現金負担は要せず出來上るのである。

前にも述べた通り今後の農道は牛馬車が通る程度の道巾四米以上の道路を造る方が最も望ましく現在の細道は絲べて此の規格に合つた道に拡張し様ではありませんか、他人事ではありますん、二月の小組合例会では此の問題を取上げ討議される事を望んで止みません。

# 大人物を育てるには どうすれば良いか

以下は去る一月十日夜、私が橋ノ口婦人会に臨んで、婦人の方々と共に語り、共に研究し合つた話しの要点であります。

「大人物を育てるにはどうすれば良いか」此の問題は單なる橋ノ口婦人会員だけの問題でなく、村民全体の課題として深く掘り下げて研究して見る必要はないでしようか!!

今晩は私皆様方にお話しするのでなく、共に研究したいと思う問題を携えて参りました。『田代村に大人物を育てるにはどうすれば良いか』此の問題は『田代村に大人物の育たない原因』を探究することに依つて、自ずと解決出來る問題だと思います。

皆さん『田代村に大人物の育たない原因』は何処にあるのでしようか?

今晩は此の問題を皆様方と、真剣に研究して見ようではありませんか、どなたからでも結構ですから遠慮のない御意見を聴かして、戴きたいと存じます。

A婦人　お互い村民の学問が足りないのだと思う。

B婦人　大人物を育て得る立派な母が居ないからだ。

C婦人　家庭の事ばかりで社会的に活動する人が少ないからだ。

D婦人　立派な母は居ても立派な子供が生れないのだ。

E婦人　余り外へ出ないから世間知らずである。時代から取残されて居る様な所から大人物が出ないのは当然である。

もう其の外に御意見はございませんか、無かつたら今度は私の方から申し上げます。只今色々と尊い御意見が出ましたが、其の他に私共は最も大事なものを見落して居るのではないでしようか。

は大人物が育たない、だから我が村は遅々として繁栄しないのである』これは、郷土を愛する熱情に燃えた人々の口から、常にもれる言葉でもあります。

『大人物を育てるには、どうすれば良いか』此の問題は『田代村に大人物の育たない原因』を探究することに依つて、自ずと解決出來る問題だと思います。

『田代村に大人物の育たない原因』は一口に申して、田代村民の線が細いと言うか、腹が無いと言うか、とにかく器の小さい、せゝこましい性格にあるのだと思います

皆様方も日常体験して居られる事だと存じますが、私が七年前台湾から慢しの故郷に帰つて参りまして、幻滅の悲哀を感じた事は田代には余りにも人の陰口が多く、お互いに人を中傷し合つて居り、面と向つてはおせじを言い、自分はにくまれても良いから相手の欠点を忠告して上げると言う、真の人情味が無いと言うことが一つと建設的な大きい社会問題を取上げて論ずる人からは、人々が遠ざかつて行き、煙たがる傾向があり反対に人のうわさ話とか、毒にそなれ慣にもならない様な、えげつない話しのある所には非常に良人が集まり話しがはずむと言う二つの事実でありました。特に女の社会に於て其れが目立つて居ります。

これが田代村に大人物や大事業家を育て得ない最大の原因だと私は信じます。

其の事について、只今から私の考えを申述べますので、皆様方の良識によつて良く御批判下さいまして誤つた点は是正して戴くし、若し正しいとお考えになる点がありましたら御賛同の上、御協力の程お願い申上げます。

尚言い過た点等については御寛容下さいます様に、前以てお願い申上げます。

『田代村に大人物の育たない原因』は一口に申して、田代村民の線が細いと言うか、腹が無いと言うか、とにかく器の小さい、せゝこましい性格にあるのだと思います

皆様方も日常体験して居られる事だと存じますが、私が七年前台湾から慢しの故郷に帰つて参りまして、幻滅の悲哀を感じた事は田代には余りにも人の陰口が多く、お互いに人を中傷し合つて居り、面と向つてはおせじを言い、自分はにくまれても良いから相手の欠点を忠告して上げると言う、真の人情味が無いと言うことが一つと建設的な大きい社会問題を取上げて論ずる人からは、人々が遠ざかつて行き、煙たがる傾向があり反対に人のうわさ話とか、毒にそなれ慣にもならない様な、えげつない話しのある所には非常に良人が集まり話しがはずむと言う二つの事実でありました。特に女の社会に於て其れが目立つて居ります。

これが田代村に大人物や大事業家を育て得ない最大の原因だと私は信じます。

尚之の外にも隘路があり、之だけで所期の目的を達することができるとは申せないのでありますが、一歩々々進む再建の過程として、業務の一端を申し述べ、よりよい農協を築き上るため、一層の御理解と御協力を衷心致すものであります。

拝具

追而

昨年五月の通常総会で議決されました、事業年度を三月より翌年二月までと変更の件は、組合員の総意がそのまゝ認可されました。

したがつて、目下、二月末日の決算期を控え、特に年間業務の整理にあたつて居りますれば、取引はなるべく年前中にすまして下さる様、御願い申し上げます。

（二八、一、二二）

職員の経路を辿るわけであり、これらのものが、絲勘定元帳尻に符合したとき、一月の締切りが終つたことになるのであります。

顔をみては断りきれず、締後処理としてやつておるのが実態であります。

斯くては何時までたつても、夜勤の止る所なく積々障害を伴い翌日定刻に業務を始めることも出來なくなり、却つて情が仇をなしむしろ不評を買うの仕末であります。

組合員としては、夜、昼、用の足りることが便利ではあるのですが余りにのべつまくなしになつては亦、弊害を伴うと思われますから制約のことをよく御諒解願きまして次のことを許して下さいます様御願い申し上る次第であります。

一、現金を組合員が受取る業務

（貯金払戻、販賣代金の支払其の他のもの）は午後三時以後はつ〻り御断りします。

一、このため貯金係の窓口に『本日締切り』の表示をすると共に遮蔽幕を引きます。

（二月一日より実施）

一、どうしても其の日、現金を必要の御方には、締切り終了まで御待合せを御願いします。

一、特に取引の多い年末等は延長致します。

この事は組合員に不親切に受取られるような措置でもありますが、さぞ〳〵した動作と、常に笑顔で皆様に接し、心から職務を楽しむ環境が得られなければ、新しい智恵も浮ばず、結局組合員の絲和も難しくなると存じますので、こゝに至つたわけであります。

## 入荷案内

### 購買係

肥料

| | |
|---|---|
| 硫安 | 一〇貫 |
| 尿素 | 四貫五〇〇匁 |
| 石灰窒素 | 六貫 |
| 燐酸 | 一〇貫 |
| 滑成燐肥 | 八貫 |
| 生骨粉 | 一〇貫 |
| 蒸製骨粉 | 一〇貫 |

農機具

| | |
|---|---|
| 平山鍬 | 一丁 |
| 三叉鍬 | 一丁 |
| 越中鍬 | 一丁 |
| 製縄機一台（栗原式） | 九九五円 |
| 製縄機一台（田所式） | 九九五円 |
| 日の本二段耕犁 | 七二〇円 |
| 動力脱穀機及石発の中込は二月一五日迄は是非手配して下さい。今年の場合特に、需要期に入つてかかでは値段が高く品物がまにあはない状況です。 | 五九五円 |
| 動力脱穀機 | 六一〇円 |
| 井関二B | 一、七〇〇円 |
| 〃 二目 | 一、五〇〇円 |
| 〃 三目 | 二八〇円 |
| | 二九〇円 |
| | 四五〇円 |
| | 八二〇〇円 |
| | 三七〇〇円 |
| | 五〇〇〇円 |
| | 四九、〇〇〇円 |

◎其の他農機具の申込みは早目に予約註文を御願い致します。

生活資材

| | |
|---|---|
| 食料品 | |
| 白砂糖 | 一升　八五円 |
| 双目砂糖 | 一升　八五円 |
| 黒砂糖 | 一升　八五円 |
| 練りミルク一罐 | 一一五円 |
| 粉ミルク一罐 | 二五〇円 |

肥料講座について（NHK）

一月十五日より三月二十一日迄、毎週二回木土曜日、日本放送協会第二放送にして午后六時より六時半迄、大別して左記に依り放送されますので御利用下さい。

一、作物と土と肥料

二　自給出來る肥料

三、購入する肥料

四、肥料の生産から消費まで

五、肥料の買い方について

講師　東大教授　三井進午

農林省技官　渡辺敏夫

〃　今泉吉邦

〃　塩谷正邦

肥料検査課長

右に対する解説書（大きさB6版八〇頁）を一冊五〇円にて購買部にて販賣致します。部数五〇冊限

此の最も悪い田代村民の性格を、徹底的に改善しない限り、何時迄立つても我が田代村に大人物を育て得る、環境は生れて來ないと存じます。

尚田代人のもう一つの大きな欠点は、こと公の問題に関して、自分では正しいと信じ乍ら、人の動きにこだわり過ぎて、正々堂々と自己の処信を貫く気概が乏しい反面私事には必要以上にこだわつて、直ぐ感情的になると言う点でありますが、之等を綜合して考える時田代人は非常に腹がない器が小さい、と言わざるを得ません。

器が大きければ大きい程、大きなものを包めますが、小さい器には小さいものしか包めません、田代村民の小さな器の中に、大人物を包み得ないのは、理の当然であります。

私共はお互いの理解と協力に依つて、村民の器をもう少し大きくして田代村に大人物を育み得る環境をつくることに努めようではありませんか、其の事がとりもなおさず我が村に永遠の繁栄をもたらす基だと確信致します。

色々とくどい事を申上げましたが私共が今後努力しなければならない事は、次の四項目に要約され、心の持ち方如何によつては、左程実行困難な問題ではないと思います。

一、人の陰口を少くし、言いたい事は出來る丈け直接其の人に言つて上げること

二、私事にこだわつて感情に走らないこと。

三、公事には勇気を持ち、私事とは明瞭に区別して事を図ること。

四、建設的な大きな問題を論議し合う良い習慣をつくること。

センダンは二葉よりかんばしとか将來大人物になる立派な相を持つた子供を私は村内のあちこちに良く見受けます之等立派な素質を持つた子供を大きく育て上げるのも一生を捧れ木で終らしてしもうのも、結局私達大人の責任であります。

世のお母様方よ、将來に大いなる希望を持つて、頑張ろうではありませんか。之が私の念願する本年度の一大村民運動でもあります。

（公民館主事小川兵一）

# いまだ青年健在なり

## 成人式並青年産業振興体験発表大会に示した郷土青年の意氣

去る一月一五日成人の日に、田代村教育委員会では田代小学校講堂に於て、おとなになつた事を自覚し、自から生き抜こうとする青年を祝いはげます爲に、村内全青年團員並に高校生徒の参集を求め、村長議長外多数の來賓を迎えて、君が代合唱に幕を開く、いとも厳粛な成人式を挙行したが愛情切々たる参列者の激励の言葉は壇う若人の血を湧かせ、更に成人者一同は一個の人格者として、個人的にも社会的にもより正しくよりすぐれた生活を実践して、自己の完成と郷土繁栄の爲に努力することを心から誓い、力強く実社会への第一歩を踏みしめ、なみ居る会同者の胸を強く打つものがあつた。

特に此の日自名に余る成人者一同は、新らしい門出のはなむけに村長さんから贈られた、一金百円也ずつを払込んだ、五ケ年据置成人記念貯金通帳を手にして覚悟を新たにすると共に、五ケ年後の生活設計の夢に若い胸をふくらまして居た。

続いて教育委員会は、本村産業の振興は青年の自覚と努力にまつことが極めて大きいのだと云う考え方から青年層に一人『一研究』並に『協同研究』を凝励し、実生活に則した創作研究の気風を造らせ更に之を発表させることに依つてお互い切磋向上の機会をつくり、青年の本質的活動を啓培し、本村産業振興に寄与したいとの念願から青年産業振興体験発表大会を開催したが現物に依るたくみな説明や科学的に画かれた図表等によつて予期以上に進んだ研究発表があり、一般團員の研究心を刺激する結果ともなり、多大な成果を收めて、意義深い成人の日を更に効果あらしめるものがあつた。

本大会に於ける入賞者は次の通りであり、尚舞原健一、舞原一已の両君は本村青年を代表して、郡大会に出場する栄をかち得て、多年の創作研究は一段飛躍した観があつた。

秀賞　舞原健一（鶴園高校三年）

優賞　舞原一已（鶴園高校三年）

尾ノ後輝男（表木高校三年）

良賞　私の農業経営　舞原一已（鶴園）

文責・公民館主事

## 経済自立実行事項

二月

◎麦！麦の播種が天候に悪まれず非常に遅れております今後の管理を計りましょう。

◎中耕！第一回一月下旬～二月上旬　第二回二月下旬～三月上旬

◎追肥！葉の赤褐色に変ずるのは排水の悪いのと肥料切れでありますので今月上中旬に反当尿素一㌔の追肥を施肥する。

◎麦踏み！播き付けの遅れた爲に根の発育が悪いから田代村の如き霜柱の立つ所では麦踏み作業に依り根の保護と茎の強健出穂を揃える爲行う作業で中耕する前に行う。

◎土入れ！幼い分けつを保護し日光や空気を通し病気に強い穂が出來る第一回は二分位程度の土入れを行う。

◎追肥！早目に追肥を急ぎましょう土入れ前に反当尿素八〇〇匁を施肥する。

◎菜種！一般に定植が遅れた爲に生育が順調でないので手入れを急ぎましよう。

◎土寄せ！湿害予防と排水を兼ねて土寄せを行う

◎甘藷！貯蔵藷の検査！雨水は入つて居ないか？。

◎温床準備！今年こそ反当の増收を上げる爲準備を致しましょう。甘藷増收秘決は苗の八分作と言われます。

温床の時期は三月中旬として今月中に材料を完全に蒐集致しましよう。

◎馬鈴薯！増收は肥料の増施から！植付二月中旬畦巾二尺五寸株間一尺肥料施肥標準反当堆肥四〇〇㌔尿素三㌔燐燐四㌔加里三㌔木灰五〇㌔

◎春蒔ルーピン！播種期！畑は今月下旬になりますので種子の購入『農協販賣』根瘤菌申込『役場』

田圃は二月下旬より三月上旬に播き付けを終りましよう。

◎番茶

牛　冬季七り市二月九日、十日

馬

分娩期が近づいて來ますので特に母体に注意して急激なる便役を免じて厩舎の清潔と敷藁を多給して下さい

豚

繁殖豚書検診治療

現在人工授精にて不受胎のものについて実施致しますから必ず受診して下さい期日は決定次第通知致します。

## 水田の寒中耕起

昨年秋の收穫が非常におくれ麦の播付が非常に少い様であるが麦栗種の播付してない休閑田で緑肥も播付してない水田は冬期間に耕起して下さい。土地を寒に晒し又風化する事が土中の微生物の作用によつて作物の生育に最も適する様になつて來るのであります。

寒中に二回位鋤を通し三月上旬に畦畔ルーピンを播種するか作條の水稲作の増産は間違いなしである。

明日と言はず今直に実行しましよう。

（田代村前更員）

## 感謝の氣持!!

田代村麓　吉國靜男

筆者は未だかつて投稿した経験を一回もないのであるが当村公民館小川主事より何か投稿せよとの命により今度奮起一番腹をきめて投稿して見ることにしたが果せるかな人様のように名論文とか歌詩など思もよらぬところだけに貴重な紙面をけがしてお許し願いたい。

戦前戦後を通し久し振りの豊饒の年、昭和二十八年のすがすがしい晴はれとした天気と気持で新年を迎えたお互は本年こそ最良の年と希望に満ちた平和な正月を迎え得たことは等しくお慶びになつたことと信じます。村役場の除夜のサイレンに合して各部落毎に一斉に鳴らした鐘を聞きながら迎えた正月併一ツ供え得て豚肉一斤求め得た正月を驚い出せば心の底から人生を感謝し社会に又は親に感謝しつつ或は自然に感謝せずには居られない習から孝は百行の基と言い傳えられ報恩感謝の心無き者親の恩を知らざる者は鬼畜に等しいと言はれています然し人間は四十五十になると俺が俺が と云う気持が強くなつて來る而して思い上つた末は世の中で自分位偉い者はない俺が居るから俺の働きがあるから此の村は此の部落は此の学校は農協は製材所は成績が良いのだ等、自分勝手な振舞をするようになる者が田代村に居ると言うことではないが世間には居る特に地位が出來てなるでありましよう、自ら頭を下げ合掌する気持になつてこそ、報恩感謝の生活が出來て真に人生の妙味がわかることでしよう。

筆者はたいへんえらそうなことを書きましたが地位や財を得ることより皆さんと共に人間として立派な人間になるように努めようではありませんか、心の正しい立派な行いをして而してお互に住みよい村に住みよい社会に更に一歩を築き上げて我等は生き甲斐のある人生を送りたいと念願するものであります。

## 正月を迎える爲に師走中に使用した現金はどの位か

名誉が与えられ或は財産成すようになると余計にそのような思い違を致す者が世間には多いように見受けられるのは筆者のひがみかこうなつては全く愚笨忘れた気持でありし、報恩感謝の気持寸分もなく真になげかわしいと云いたい、しからば自分はどうかジツト静かに考えて見ましよう、自分はどれだけ働いた人間かどれだけの働きか自分の力で生きて來たかどうか否々世の中は決して自分一人の力で生きて來ているものでない総ては持ち持たれて生きて居ることを発見すべきであります周囲の何一つ取り上げて見ても、どれほどの自分の力を見出すことが出來るでありましようか、実に世の中は多くの人々の力と知と古來長年の間祖先その他の人々の力の集積によつて物が生れ田代村有村にしても同じでそうした多くのものがお蔭によつて生きて居ることを自覚すべきであると思います。こうして親のお蔭で生れ人様のお蔭で生きて居ることを眞実にわかつて來ると祖先に親に又世のあらゆる人々に感謝し心の底からお礼を申し上げたいのであります、そこで自然に家庭においては妻子或は家族と不足も職場における上司や同僚に対する不満等も自ら緑敬と感謝の気持

皆さん去年の師走の忙しさも年が改まるとすつかり忘れてしまいます。

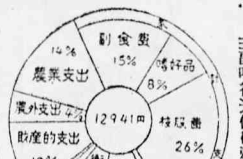
小供達や商人等にとつてはたのしい正月も一般の親達にとつては本当に苦しい眠れない夜の憂夜を過さねばなりません？。

また三六五日したら必ずやつて來る正月です昨年の師走の事をよく〳〵反省して今年こそはもつと計画的に樂に正月を迎えられる様只今から準備を致しましよう。

反省のないところに向上はありません。

では昨年十二月中に使用した田代村農家一戸当り平均現金支出を調査したグラフを見て下さい。

皆さん方は自分の家計に比較して皆さんの家計に二九％支出しております家計支出で一番多いのはなんと言つても被服費で次が副食費住居費及び酒類の嗜好品となつております。この支出を田代村全部に見ますと約一、九五〇万円となりこの金額は現在迄の米供出代金及び甘藷壹上代金の合計に匹敵し、結極農家の米及甘藷代金はその全部を村外へ支出していることになります。




| 家計支出 | 金額 |
|---|---|
| 主食費 | 1,921円 |
| 副食費 | 1,929 |
| 嗜好品 | 1,005 |
| 被服費 | 3,290 |
| 光熱費 | 257 |
| 住居費 | 1,378 |
| 衛生費 | 916 |
| 教育費 | 65 |
| ゴルフ費 | 79 |
| 交際費 | 287 |
| 家計雑費 | 66 |
| 計 | 9,297円 |

| 出支計家 | |
|---|---|
| 農業支出 | 1,869円 |
| 農外支出（税金公課など） | 499 |
| 財産支出（出資・借金） | 1,301 |
| 計 | 3,669円 |

又自家で実際に使用した現金を計算してどの位現金があれば正月を樂に迎えられるかという事を知りその目標に向つて今年の師走に突進して下さい只計画なしにてなしては何十回正月を迎えるも何時の年も同じ苦しい正月を迎えねばなりません。次に一戸当り支出一二九四一四で家計支出が総額の七一％でその他の農業支出や税金借金

## 表展進強増資出別部落

昭和28年1月20日現在

| 部落名 | 目標 | 実績 | 達成率％ |
|---|---|---|---|
| 下之場 | 46・929 | 53・872 | 114 |
| 中之原 | 28・000 | 28・899 | 103 |
| 東谷 | 25・400 | 27・649 | 108 |
| 長郡 | 44・189 | 48・424 | 109 |
| 西郡 | 44・051 | 41・655 | 94 |
| 東郡 | 30・086 | 24・069 | 71 |
| 長口 | 69・331 | 71・602 | 103 |
| 西村 | 40・200 | 41・636 | 103 |
| 東下 | 56・235 | 62・443 | 111 |
| 中崎 | 60・000 | 63・829 | 106 |
| 中山 | 72・380 | 68・742 | 94 |
| 之内 | 90・114 | 39・699 | 44 |
| 岩木 | 37・350 | 43・873 | 116 |
| 表口 | 66・251 | 66・667 | 100 |
| 高野 | 59・073 | 58・920 | 99 |
| 山石 | 55・322 | 62・116 | 112 |
| 折立 | 54・789 | 44・902 | 81 |
| 本原 | 48・654 | 36・400 | 74 |
| 柴沢 | 96・410 | 78・044 | 80 |
| 柴野 | 44・400 | 45・365 | 102 |
| 上口 | 36・700 | 50・830 | 138 |
| 上倉 | 35・800 | 37・892 | 105 |
| 上原 | 83・849 | 86・917 | 103 |
| 池沢 | 73・907 | 66・143 | 89 |
| 潤野 | 81・991 | 91・491 | 111 |
| 鶴切 | 109・600 | 122・818 | 112 |
| 鶴園 | 90・938 | 56・765 | 62 |
| 西原 | 33・485 | 36・915 | 110 |
| 東原 | 35・162 | 34・673 | 98 |
| 中尾 | 45・451 | 39・485 | 87 |
| 前田 | 91・611 | 64・452 | 70 |
| 内牧 | 22・500 | 5・855 | 26 |
| 官行田 | 17・800 | 13・383 | 75 |
| 官野 | 23・011 | 23・155 | 100 |
| 鶴野 | 29・070 | 30・654 | 105 |
| 鶴山 | 9・132 | 12・296 | 103 |
| 八幡 | 1,889・121 | 1,782・363 | 94 |

## 愛農救國運動

久保忠一

万人よ土に帰れ都会は底辺なき不安定な生活。『人類を救う新文化は土の生活からやつて見せる』が我等のモツトー私は田代村に居住される純眞なる青年の魂に迫ります何んとかして我が住む村を少しでも良くし理想的な農村を建設する爲に自分の一生を捧げたいと念願していられる青年が村内に一人位はいて下さることと、信じます如何に農民が我利々々だからと言つても一人位い部落を憂し村を愛する純情熱血の同志はいるのです否一人ではない五人十人百人といるのです。心から農を愛し村を愛するめざめたる農民が互いに一つの理想一つの健命、一つの目的を達成する爲に生命がけの團結をむすび何んとかして我等農民自身の手によつて我が農村を根本的に改革し、理想農村を建設しようと言う愛農救国運動であります。マキも一本では燃えず二本、三本と数多くなる事によつて炎々と燃え上ります。我等農民運動も打つて一丸とする強力なる同志的組織をつくらなければなりません。コンクリートの建物を立ようと思えば先ず地下深く掘り下げ基礎工事をした上で鉄骨を組立てる必要があるように我が愛農運動も先ず基礎工事が大切でありますこの基礎工事が良く出來鉄骨が組立てられゝば後は放つておいても強固なる農民組織が出來るのであります。かゝる人達によつてつくられた組織運動ではなければ方向航のない船が目的地がわからずに、その時／＼の波にゆられ乍ら流れて行くようなものです。今までの指導者の中には理想農村建設を叫び乍ら理想な農村とは如何なる農村を言うのであるかもわからないと言うのが実情ではなかろうか。人生の盲人に指導される農民は遂に、穴におちて亡んでしもうのであります。私は二十四、五才の頃より自分の一生を何んの爲に捧げようかと眞剣に考えました。その結論はきわめて簡単であります。自分は農村に生れ農家の長男として育てあげられた人間であります。何んとかして自分が生をうけ自分の骨を埋むべきこの農村を一生涯かゝつて少しでも住良い立派な農村にしたいと強い決意を致しました。其後十年間私の歩んで來た道は如何にすれば我等農村を改善し、理想的な農村を建設する事が出來るかを探求する事でありました。しかし農村の改革ほど困難な仕事は他になかろうと思います。而し敗戦日本の再建は農村の力によらねばならぬ事は誰の眼にも明白であります。従つて如何に困難であろうとも農村を改革する仕事こそ日本を救う唯一つの道であることを思うとき我等はこの聖業に一命を捧げつくす事ほど生き甲斐のある仕事はないのであります。たとい五十年かゝろうと百年かゝろうとも私はこの仕事に一命を捧げる決意を致しました。敬愛する農村青年諸君諸君の純眞曇らざる魂に写つている理想や希望ほど尊いものはないのであります。青年時代の理想や夢こそ、この世の中を改革してゆく原動力なのです。青年よ大いなる夢に生きよと申したい。

農村の根本的改革は人の改善であります。人の改善はその青年時代に於てこれをなさねばならない。即ち心から農を愛し村を愛する青年をつくり上げねばならないと思います。しかし心から農を愛する農村青年が幾人いるでしよう心から百姓がすきでたまらないと言う青年が何人いるでしようか殆んど大部分の青年は百姓はいやでたまらないが他に適当なめしを食う道がないので仕方なしに百姓をやつていると言うのではないでしようか。仕方なしに百姓をやつていると言うような青年に、どうして農村改革の熱意などおこつて参りましよう。故に農村改革の第一歩は百姓がすきで／＼たまらないと言う青年を一人でも多くつくらねばなりません。鉄は赤きうちに打たねばなりません。青年時代こそ熱せられた赤き鉄であります。人生の岐路に立つて我如何に生くべきか、と言う人生の根本問題に直面して苦悩する純眞なる青年の魂こそ熱せられた赤き鉄でなくて何んでありましよう。この青年に正しき人生観を与へ、我はこの爲に生れこの爲に生き、この爲に死すと言う確固不動の信仰を以て生きる人間に育てあげる事こそ農村改革の第一歩であります（以下次号）

筆者の愛農救国運動は農家生活の向上と言う最後の目的に達せんが爲であります何卒宣敗願います

## 本年甘藷作の準備は

二月は寒らか農閑期で來るべき夏の準備の月であります。

古來甘藷は生産しても鶏馬の飼料に賣るのと燃料屋に賣るのが精々で自家用を主として栽培したものであつた。最近あちこちに澱粉工場があり本村農協にも澱粉工場があり本村農作は従來の自家用本位から販賣本位に変つて來たのであるから今後は販賣に適する品種を増産する様に努力しなければならない。本年の種藷の準備もぼつ／＼考えなければならないが販賣用としては何と云つても一等品を栽培し高値に販賣する様にしなければならない。農協は組合員の皆様が出來甘藷作は従來の自家用本位から販賣に適する品種を増産する様に努力しなければならない。

## 家庭生活一年の計画をたてましよう

野良の仕事の忙がしさに追われがちな農家の皆さんにとつては家庭生活に手の廻らないこともあるでしよう。

と云つて家庭生活を、ほおつておくことは畑に種を蒔いたまゝ草取もしなければ肥料もやらないのと同じことです。手入れが行き届く程作物の出來もよいように家庭生活も手が行き届けばそれだけ能率もあがり子供もよく育つことになります。

それでは忙がしい農家の生活をどうすれば行き届いた家庭生活が出來るでしよう。それには先ず計画をたてることです。忙しくて計画どころではないと云う方がありますが、実際は忙がしいからこそ計画をたてる必要があるのです。

計画をたてるのには、先ず家庭生活でなければならないことをみんな書出してみます。正月の晴着の手入れとか、ふだん着の繕いとか野良の仕事着の用意とか、農事の忙がしい田植時等の食べものゝ支度とか、薪とり、とかの衣食住全般に亘つてしらべて見ます、又その他家族の者の保健や子供達のこともみん書出してみます。それが出來たら今度はそれを一年中の月割に割当てます。これは皆さんが農事の仕事を計画されるのと同じことです。

こうして農閑期に農繁期のたべものやきるもの、支度が出來るようになれば忙がしい農繁期を迎える気持から変つてくるでしよう。

大変増配される滞貨する時季が必ず來るので水産である二等品を混入し腐くと醗酵して一等品迄腐敗させるので二等品は購入しないか、値格を半減しなければいけないと云つています。農協が甘藷を腐敗させたり澱粉歩留を悪くすることは我々の甘藷代金が少くなることになります我々は腐敗しない澱粉歩留の良い一等品を増産することが必要になつてまいりました。お互品種改善を研究努力致しましよう。

◎一等品

農林二号、農林三号、九州十三号

源氏

追伸　農協より

右の主旨により、本年は一等品はかりに御願い致します。